



保護者様

教育目標：「生き抜く力」の育成（「やさしく
～地域とともに学び続ける学校～」）

いきいき東っ子



東川登小学校 便り 第20号

かしこく たくましく

東川登小HP

令和5年12月21日（木）校長 吉家恵美

◆人権集会◆

12月4日～10日の期間は、「人権週間」でした。学校でも、人権集会を2回に分けて行いました。1回目は、10月27日（金）に実施し、春日北小の小林誠先生から「性の多様性」について下学年、上学年に分けて話していただきました。また、12月6日（水）には、各クラスから「なかよし合言葉の発表」、人権標語入賞者（4～6年）の発表を行い、♪「世界が一つになるまで」を全校で合唱しました。

日常の意識が大切ですが、標語を考えたり集会の機会の中で改めて人権について問い直したりすることは大切なことだと思います。



人権集会① 小林先生との学習と感想

- ・うさちゃんみたいなひとになりたいです。女のくせについていたことをわすれません。ぜったいに、いいません。(1年 Hさん)
- ・たようせいのお話をもらって、うれしかったです。「男らしく女らしく」とわわたくないです。(2年 Kさん)
- ・自分らしく生きれたらいいなあと思います。自分とちがう人がいてもうけられます。「いろいろあって、いいんじゃない」を合言葉にして生活していきたいです。(3年 Tさん)
- ・男の人が女のひとを好きになってけっこんするというのはぜったいではなく、男どうし女どうしでもけっこんできる世界になってほしいです。(4年 Rさん)
- ・LGBTQ+という言葉を知りました。Qだけ知りませんでした。11人に1人くらいいると知りクラスに1人くらいはいるらしいので、びっくりしました。そんな人がいても差別せずに仲良くお友達になりたいです。(5年 Rさん)



人権集会② 人権標語発表と歌

◆子どもたちを取り巻く現状◆

今回は、少し角度を変えて、上記のことをテーマに書くことにします。保護者のみなさまは、「VUCA（ブーカ）の時代」について聞かれたり読まれたりしたことはありますか？それぞれの頭文字が意味する言葉をつなげたもので、《変動性、不確実性、複雑性、曖昧性》を示します。行き先が不透明で、将来の予測が困難な状態のことです。コロナ禍を経て、日本でも世界でも、10年前には予測できなかったことが起こり、社会全体がめまぐるしいスピードで変化しており、私自身もそれを体感しています。今後は想定外の出来事への対応力が更に求められていきます。

* * * * *

では、学校ではどのような教育に力を入れていくべきなのでしょう。漢字や九九などの計算はもちろん重要な内容ですが、困難な状況に対し、知恵を出し、よりよい方法を導き出し、多様な他者と力を合わせて乗り越えていく力が必要です。例えば、授業中も一方的に教師の話聞いてノートにまとめるだけでなく、自分で課題をたて、解決する手段を考え、試行錯誤しながら粘り強く探究する（調べる）学び方が大切になってきます。本校の教室でも、このような授業が増えているところです。

* * * * *

また、4月には「こども基本法」が施行されました。ここでの「こども」とは0歳までがこども、と設定されておらず、心と身体の発達の過程にある人、とされています。すべての「こども」の人権が守られ、生活が守られ、教育を受けられる仕組みを大切にされています。

11月は「児童虐待防止週間」でした。報道等でもご存じかと思いますが、佐賀県内の相談件数は毎年、更新され続けています。また、「ヤングケアラー」については、法令上の定義はないものの、子どもが子どもらしく過ごせる時間が少なくなることもあり、社会全体での認識を高める必要があると思います。

武雄市の教育大綱「Move Forward」にある、こどもまんなか、の視点を忘れずにいたいものです。すべての子ども達がそれぞれに幸せな冬休み、クリスマス、お正月を過ごせますように。

◆町老連様との交流会◆

12月12日(火)毎年恒例の交流会を実施しました。2、3時間目は5・6年生が「ミニ門松づくり」、2時間目は3・4年生が「スカットボール」、3時間目は1・2年生が「お年寄りとの昔遊び」で楽しく交流しました。

この日のために、もうそう竹や真竹などの材料を準備し、門松用に切ったりゲームや遊びで使う道具類を準備したりしていただきました。

現代は、お正月に門松を飾ったり、羽根つきをしたりすることも少なくなりました。けん玉やお手玉などで遊んだ経験もほぼないと思われれます。そのような現代っ子である子ども達に、貴重な体験の機会を設けていただき、とてもありがたかったです。

町老連のみなさま方、寒い中本当にありがとうございました。



5・6年生
材料の配置などについてのアドバイスや作業の補助をしてもらいました。



1・2年生
いっしょにお手玉やだるま落とし、はねつきなどを楽しみました。



3・4年生
グループでのスカットボールを楽しみました。ルールを教えてもらい安心してプレーできました。



◆ぞうきん&図書カードをいただきました。◆

ボランティア東川登の 様が、手づくりの「ぞうきん50枚」を寄付してくださいました。毎年いただいでいて、今回も学校をきれいにするために大切にに使わせていただきます。

また、東川登町女性会様からは図書カード2万円分をご寄付いただきました。これも、毎年いただいでいて、本当に感謝しております。

『としょかんだより12月号』にも記してあったように、伝記の本を購入することができました。あたたかい地域の方々のご厚意のおかげで子ども達が環境美化や読書活動に打ち込めます。ありがとうございました。



◆入賞おめでとう◆

※HP用にしております。

【令和5年度ごみ減量リサイクルポスター】
〔支部入選〕



入選
東川登小学校
山口 凜



入選
東川登小学校
野田 太希

5年 山口 さん

5年 野田 さん

【JA 共済小・中学生交通安全ポスター】

〔銅賞〕

6年 永石 さん

◆宿題は『習慣化』で!◆

冬休みに入ります。長期休業中もですが、日頃の子どもの宿題の仕方、量、時間はどうか?放課後の過ごし方は様々だとは思いますが、メディア等から離れて集中して取り組む時間の確保は重要です。学校でも指導しますが、基礎学力定着に直結しますので、家庭でもお声かけ、励ましをよろしくお願いします。

～校長室の窓から～

表面にも記しましたが、不透明で不確実な時代だからこそ、「実体験」「色々な人との関わり」が大切になってきますね。冬休みはそれらのチャンスが多く訪れるはず。

23日から冬休みです。8月後半から、あっという間に4か月が過ぎました。保護者の皆さま、2学期前半も学校へのご理解ご協力、ありがとうございました。

日々お仕事と子育てとで、お忙しい日々だと思えます。年末年始、ほっと一息、ゆっくり過ごされてください。よいお年を。